

[小田原市公式サイトトップ](#) > [暮らしの情報](#) > [環境](#) > [ペット](#) > さくらねこ無料不妊手術事業

さくらねこ無料不妊手術事業

さくらねこ無料不妊手術事業について

飼い主のいない猫（以下、野良猫という）は市内各地で見られ、「野良猫の被害で困っている」、「野良猫を助きたい」といった相談が多く寄せられています。

猫には登録制度がなく、室内で飼養することが義務付けられていません。よって外にいる猫でも野良猫であるか、飼い猫であるか判断することができず、対策が難しくなっています。

このような問題に対して、野良猫を増やさないための「TNR活動」を実施することが有効と考え、『公益財団法人どうぶつ基金』（※1）が実施している、「さくらねこ無料不妊手術事業」の支援を受け、『特定非営利活動法人おだわらねこ』（※2）と協働で活動を行っていきます。

（※1）動物と人が幸せに共生できる社会をめざし、動物愛護事業を行っている団体です。その事業の中の一つが「さくらねこ無料不妊手術事業」であり、野良猫の増加を防ぎ、動物と人が幸せに共生できる社会づくりを目指しています。

（※2）本市と協働でTNR活動を行う団体です。同団体は小田原市を中心に動物愛護精神の普及・啓発活動、野良猫の保護活動や里親探し、TNR活動を実施しております。

“さくらねこ”をご存知ですか？



“さくらねこ”とは、去勢・不妊手術済みのしるしに、耳先をさくらの花びらの形にカットしたねこの事です。この耳のことを、さくら耳といいます。

心ない“いたづら”かと不憫に思うかもしれませんが、去勢・不妊手術を受けた証です。TNR活動を行うなかで、猫が2度捕獲されてしまうことを防ぎます。

「TNR活動」とは？

Trap：野良猫を捕まえて、Neuter：去勢・不妊手術を行い、Return：元の場所に戻す活動です。（TNRが済んだ猫は、目印のために耳先V字カットを施します。）



Q&A

Q：どうして去勢・不妊手術をする必要があるの？

去勢・不妊手術を行うことでさまざまな効果が見られます。手術を行っていない野良猫が交尾をすることで、子孫が次々と増えることを防ぐことはもちろん、発情をなくすことで、マーキングの尿の臭いや鳴き声の軽減もみられます。また、生殖器そのものを取ることでさまざまな病気の発生を減らすことが可能です。

Q：猫の耳をカットするのは可哀想ではないの？

一見痛そうに見えますが、同じ猫が2度捕獲され、手術をされないことがないような目印となっています。また、首輪やピアス等は外れてしまう可能性がある為、耳先のカットを統一して行っています。

最終更新日：2016年01月05日



いいね！ 1,008

なぞり検索ON ?

